

イベントレポート1

北摂森林ボランティア3団体交流会

3月11日(日)、高槻市、茨木市、三嶋町の森林ボランティア3団体の交流会が、奈良・人と自然の会“ならやまフィールド”で開かれました。参加者は36名と阿部以下8名で対応しました。

既にさまざまな実践活動をなさっている団体で、NPO森のプラットホーム高槻 [102名]、茨木里山を守る会 [102名]、フォーレスト島本 [35名] と、それぞれにしっかりと基盤を築いておられます。驚異的な活動実績を誇る島本、しっかりとした基地を確保しておられる茨木、ストック調査という地籍調査から発した取り組みを進める高槻と、それぞれに特徴をもった活動の様子は、刺激的な発言でした。地域に根差したグループの強みを実感したものです。

「ならやまプロジェクト」が、ベースキャンプがある実践地であり、里地も含む活動ということで多彩な内容がある点、それをしっかりと土台にしていること等を高く評価していただきました。



広い里山林が確保できていることや、将来を見据えた計画を作り、長期にわたってフィールドとして維持することが、良好な結果を紡ぎだしていると改めて感じました。

少し遅い昼食でしたが、名物豚汁は見事に完食され、いつもながらの好評でした。その後「佐保自然の森」を見学してもらい、雨模様のなか西大寺まで、小田さんの案内で一緒に充実した一日となりました。(阿部和生記)



北摂交流・集合写真

【池田 敬二郎さん】・『海のことなら』

私は、4箇所料理教室を主宰しており、毎月第2第3木曜日は教室とバッティングしますが、他は参加できます。

趣味は、歌を唄うこと(現在もコーラスを)魚釣り(特に磯釣り)です。その他に30歳頃から56歳頃迄「全日本潜水連盟指導員」として活動していましたが、病気を患い、体力をなくし資格を返上しました。

出身は、香川県大川郡(現さぬき市)で海のことなら多少わかる積もりです。

現在[奈良県内水面漁場監理委員]です。

【山本 隆造さん】・『会のモットーに共感』

シニア自然大学校 18期花組を修了したばかりです。講座は思っていた以上にハードでしたが、充実した1年でした。多くの驚き、発見、感動があったし、何より多くの友を得ることができました。教育実習で参加させていただき、4年余りで山の風景を取り戻せたとのこととお話と、「無理せず」「楽しく」「粘り強く」が会のモットーだと伺い共感しました。

知識も経験もまだまだですが、素晴らしいフィールドで皆様にご指導いただきながら活動、そして成長できればと思っています。

仲間入りました。(続)